

陶芸技術の継承から、最も新しいアートとデザインまで



ENSAリモージュ国立美術学校は、7つあるフランスの芸術高等教育機関の一つであり、アートまたはデザインの二つの分野で、芸術学校学位(ディプロマ)である、L(DNA:学士)とM(DNSEP:修士)の取得を指導します。さらに毎年、中国の複数の教育機関との協力で、第三サイクルの学生(博士論文準備過程)向けプログラムの履修を希望する、世界中の新興アーティスト達を迎えています。

1881年、リモージュに創設された装飾美術の国立学校と、1868年にアドリアン・デュブッシュェによって創設された市立美術学校を引き継いだ当校は、現在、1994年に建築家のニコラ・ミシュランとフィン・ゲイペルによる設計で、20世紀の建築遺産認定を受けた校舎を構えています。陶磁器に関する専門知識を有する専門家(磁器、陶器、メゼンタール・ガラスアート国際センターとの提携によるガラス工芸、磁器とガラス装飾)のチームが、学生たちに多方面に開かれた、最新の創作技術を指導しています。その分野は、絵画、写真、映像/マルチメディア、3D、コンピューターグラフィック/立体、木工、建築/オブジェ、模型、宝飾/テキスタイル、染色/編集-印刷、グラフィックアート、出版、印刷技術に及びます。

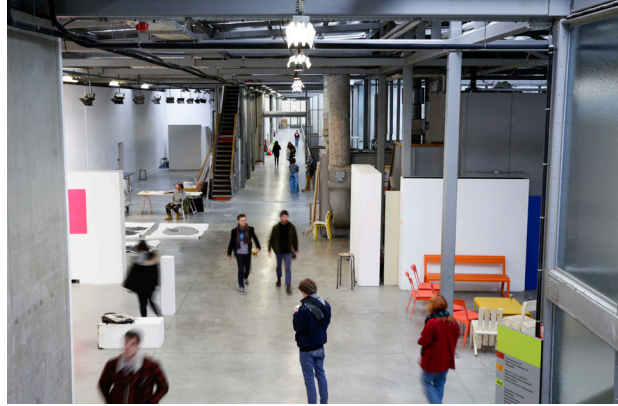
指導は、約40名から成る、アート、技術論理、多種技術などの関連分野に於ける現代創作をリードする専門家によって、集団的に手厚く行われます。ENSAは、200人の学生が、火を用いる工芸のための最先端の技術設備で学べる、陶器に関する研究所と、ヨーロッパでも他に例を見ない500㎡の陶芸アトリエを含む、7500㎡の分割可能なアトリエ棟を擁しており、3Dプリント、成型、ろくろ作り、型取り、鋳造、施釉、焼成など、様々な制作活動が可能です。さらに、装身具と現代宝飾のための『POP ビジュー』と銘打った特別アトリエと、編集用(印刷と出版)アトリエがあり、7名の指導者によって、革新的なハイブリッド技術を学ぶことができます。

問い合わせ先:

Erasmus (エラスムス) : josiane.pradoux@ensa-limoges.fr

International (国際) : karine.archer@ensa-limoges.fr

www.ensa-limoges.fr



また、リモージュ大学のキャンパス敷地内に設置され、公共の大学食堂や人文科学部のほど近くに位置するENSAでは、大学と共に「現代の創造と文化産業」マスターコースを提供しています。レジデンス、ワークショップ、カンファレンスや研究会などで、毎年60名ほどの招待者を迎えています。アーティスト、デザイナー、哲学者、作家、イラストレーター、小説家、金銀細工師、研究者、伝統工芸の最高技能者、起業家などが集い、100近いフランス、ヨーロッパ

の高等教育交流機関であるエラスムス・ネットワーク、あるいは中国、フィンランド、ドイツ、日本、コロンビア、モロッコなどの、国際的なパートナーシップからもたらされる知識と専門技術の幅広い連携を提供しています。

学生たちは、美術・デザイン学校、美術大学、技術高等学校、芸術センターや美術館、ギャラリー、メディア、劇場、映画館、オペラ劇場、出版社、スタートアップ、企業や産業施設との強力なネットワークと繋がっています。パートナーの一例としては、ヴァッシヴィエール・アートセンター、メイマック、ヨーロッパ最大規模の美術本センターである、サン・イリエ=ラ=ペルシュにあるロッシュュアールなどがあります。学生たちの学業成果を提示し、価値付けるために、ENSAでは毎年10余りの展覧会、およびフランス国内や海外での研修旅行を行っています。

文化省直属の監督下にあるENSAは、公的教育機関であり、あらゆる人々に開かれた教育を提供しています。

問い合わせ先:

Erasmus (エラスムス) : josiane.pradoux@ensa-limoges.fr
International (国際) : karine.archer@ensa-limoges.fr

www.ensa-limoges.fr